

あかちゃん



あんよあん

おうくんといっしょ1



中川 ひろたか/ぶん
ささめや ゆき/え
あかね書房
N/E/お

パンダちゃんが“あんよ あんよ”
じょうずだね。
おつぎは だれかな？
きみも いっしょに“あんよ あんよ”しよう。
じぶんの あしであるくって、うれしいね、たのしいね！

ようじ



どうぞど



こさか まさみ/文
山内 彩子/絵
福音館書店
Y/D/ど

はたけに たくさんの いちごが なったので、ねずみは
みんなに おすそわけの おしらせを かきました。すると、
「いちごを すこし くださいな」と、つぎつぎと どうぶつ
たちが やってきました。「どうぞ どうぞ」と ねずみは
こたえますが・・・あれあれ？ ねずみさん、そんなに
あげちゃって だいじょうぶ？

ようじ



ちえくらべ

アーファンティの とんちばなし



アクバル・ウラム/原作
ミアオ・ウェイ/改編
ワン・ホンビン/絵
高野 素子/訳
樹立社
Y/SM/ち

あるひ、となりの くにから ちえのある おとこが
さんにん やってきて、どちらの くにの ひとが かしこ
いか ちえくらべを したい、と おうさまに いいました。
そこで おうさまが よんだのは、かしこい とうわさの
アーファンティ。アーファンティは さんにんの むず
かしい じつもん、とんちを はたらかせて うまく
こたえて いきます。

三人の 男と アーファンティの やりとりが、とても
ゆかいな とんち話です。

ようじ



ねこのくにの おきやくさま



シビル・ウェッタシンハ/さく
まつおか きょうこ/やく
福音館書店
Y/D/ね

あるところに、ねこのくにが ありました。ねこたちは
とても はたらきもの でしたが、たのしむことを しりません
でした。あるひ、みたことも ない おめんをつけ、いしょうを
きた ひとが ふたり やってきて、うたを うたい、おどりを
ひろうし はじめました。

くにじゅうの ねこや おうさまが このふたりを すっかり
きに いりましたが、おめんを かぶっている ので、どんな
ひとなのか が わかりません。

さて、この ふしぎな おきやくの すがおは いったい・・・？

ようじ



へんしん

すがたをかえるイモムシ



桃山 鈴子/作
井上 大成/解説・監修
福音館書店
Y/R/G/へ

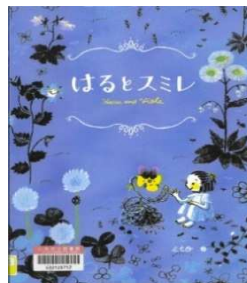
はる、なのはなの はっぱのうらに、しろい たまご。
たまごの いろが かわると・・・イモムシが うまれ
ました！ イモムシは たまごの からを たべ、はっぱを
たべて、なんども からだの かわを めいでおおきく
なっています。

繊細かつ 鮮やかに 描かれた チョウたちの 成長を、
のぞいて みませんか。

ようじ



はるとスマレ



eto/作
偕成社
Y/E/は

ちっちゃな おんなのこ はるは、おはなが だいすき。
あるひ、はるは いちばん すきな スマレの はなを はちに
うえ、じぶんのおへやにおくことにしました。

「これで いつも いっしょだね、スマレちゃん」
すると、まんげつの よる、おつきさまの ひかりを あびた
スマレは・・・

さあ、はるとスマレの ふしぎな よるの おさんぽが
はじまります。